

夏休み

～原爆のこと、もっと知ってみませんか？～

親子で平和スタディin神奈川

より多くの県民に原爆の恐ろしさ、非人道性を伝え、核兵器廃絶・被爆者支援の輪を広げるために、毎年原爆と人間展を開催しています。新型コロナウイルスの影響を受け、新都市プラザでの開催は中止としましたが、今年は核兵器不拡散条約(NPT)発効50周年、被爆75年という節目の年でもあり、動画を通じて取り組みました。

■ 期間／2020年8月1日～9月30日(特設サイト開設)

■ 主催／「2020原爆と人間展」運営委員会

■ 内容／夏休み、親子で平和スタディin神奈川

オープニング(被災者の会会長丸山進さんインタビュー、各企画紹介、他)

企画1：ヒロシマ子ども平和スタディツアー紹介(生活クラブ生協)

企画2：PEACEキッズ平和クイズ(ユーコープ)

企画3：紙芝居「城山国民学校の物語」(パルシステム神奈川ゆめコープ)

企画4：朗読「キノコ雲」(神奈川県原爆被災者の会)

企画5：被爆者の詞画作品「忘れられないあの日」の紹介
(パルシステム神奈川ゆめコープ)

企画6：県内「非核平和都市宣言」&「非核平和モニュメント」の紹介
(原水爆禁止神奈川県協議会)

企画7：大船観音寺の原爆犠牲者慰霊碑&折鶴献納



9月30日まで、こちらの特設サイトから視聴することができます。

<https://coopkana.jp/heiwa/>



公告 神奈川県生活協同組合連合会臨時総会

1. 総会日時 2020年9月15日(火) 14:00～14:15
2. 開催場所 スタндарт会議室 新横浜店
横浜市港北区新横浜2-3-19 新横浜ミネタビル6F
3. 議案 「会員及び会の組織、代議員、会費に関する規約」改定承認の件

以上、臨時総会の開催を公告いたします。

2020年7月29日

神奈川県生活協同組合連合会
 代表理事会長 當具 伸一

今回の臨時総会は、会員生協の経営状況が厳しく、かつ、その状況により県連会費を減額ないし免除することが他の会員生協から見てもやむを得ないものであると判断される場合には、県生協連の財政状況を考慮したうえで、理事会の議決により、県生協連会費の減額または免除を行うことを可能とするように規約を改定するものです。現行の規約においては、会費の減免措置について定められていないため、規約の改定について臨時総会にはかります。

神奈川県議会議員団の皆さまと2021年度政策・予算要望懇談を行いました

神奈川県生協連と県議会各会派の皆さまとの予算要望ヒアリングは、2009年度の自由民主党の皆さまとの懇談から始まりました。以来、県政に関する翌年度の県政政策・予算要望に関する県議会各会派の議員団のヒアリングの場に参加をして、県政に対する生協の要望を伝え、懇談を行っています。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、3つの会派と参加人数も絞って開催しました。

■ 取り組みの主旨

1. 生協の活動領域における要望事項について直接各会派に伝え、2021年度の県政政策及び予算要求などに反映をはかること。
2. 生協の事業と活動に対する理解を広げること。

■ 開催日

- 7月15日 自民党
- 7月27日 公明党
- 7月31日 立憲民主党・民権クラブ

■ 要望項目

1. 子どもの貧困対策・子育て支援の充実を
2. 地域医療・福祉における安全・安心の態勢整備と健康づくり
3. 支えあい安心して暮らせる地域社会づくり
4. 持続可能な県土づくり
5. 人権が保障される共生する地域社会づくり
6. 食の安全と安心の確保
7. 消費者行政の充実・強化
8. 地球温暖化対策の推進
9. 被爆の実相を継承し、核兵器廃絶にむけた取り組み



かながわCo-ネット

2020年度幹事組織代表者会議開催

今年は新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、代表者会議は書面議決による開催となりました。書面議決はすべての幹事組織から全協議事項に賛成をいただき、役員を選任、2020年度活動計画が確認されました。また、代表者会議の運営は、かながわCo-ネット事務局組織であるJA神奈川県中央会と神奈川県生協連の二者間でWeb会議で行われました。

■ 開催日 / 2020年7月30日(木)

■ 主な内容 /

幹事組織代表者会議 報告・協議事項

- (1) 会員の状況について
- (2) 役員を選任について
- (3) 2019年度活動報告及び収支決算の承認について
- (4) 2020年度活動計画及び収支予算について
- (5) 「かながわCo-ネット通信」配信先の拡大について
- (6) その他

役員を選任結果

- 共同代表：神奈川県農業協同組合中央会代表理事会長
大川 良一
- 共同代表：神奈川県生活協同組合連合会代表理事会長
當具 伸一
- 監 事：神奈川県漁業協同組合連合会代表理事専務
鵜飼 俊行
- 監 事：日本労働者協同組合連合会(センター事業団)
神奈川事業本部本部長 尾添 良師

福祉健康委員会 地区委員全体説明会 中止のお知らせ

7月28日に予定していた「地区委員全体説明会」は残念ながら新型コロナウイルスの影響により中止としました。各地区委員会でも活動が自由に行えておりませんが、10月には新委員さん向けに全体説明会資料を用意する予定で準備を行います。





神奈川まるごと健康づくり



「健康」はすべての人の願いです。

フレイルを予防するための重要なポイントは「栄養(食・口腔機能)」「運動」「社会参加」です。

健康チャレンジ2020 配布が始まります。

健康づくりは、きっかけがないと始めないもの。いつも出来ていないことを一つ「これをやろう、がんばろう」と決めて、10月・11月の間に30日間以上取り組むのが健康チャレンジです。コロナ禍の中、免疫力アップを目指して。



感染症対策期間中にも、健康的な生活習慣を維持するために

高齢者版

✿ ストレスへの対処・交流

- 自身の信頼できる人と話すことは、ストレスや不安を緩和します。電話やメールを上手に活用して、家族・友人と交流しましょう。
- 自宅でできる趣味活動を楽しみましょう。
- 不安を感じる場合は、メディア報道を見すぎないことも必要です。
- ストレスへの対処法として、タバコやお酒、服薬等に頼らないようにしましょう。
- 室内でも、1日20分程度は日光に当たしましょう。
- 十分な睡眠時間を確保しましょう。



手を使わずに椅子からの立ち座りをゆっくり繰り返す。
目安は10~20回



いすスクワット

✿ 運動・身体活動

- 通常、室内で運動している人は、自宅でできるものをいつでもおこなう実践しましょう。
- 階段昇降やいすの立ち座り運動なども筋力維持に効果的。家事などもあわせて、家の中でも1日2000~3000歩を確保しましょう。
- 散歩やウォーキングは人混みを避けるなど工夫しましょう。帰宅時はうがい・手洗いを徹底しましょう。
- ラジオ体操やテレビ体操、インターネットの運動動画を活用してみましょう。



✿ 食・栄養

- 少量ずつでも多様な食品を食べて、栄養不足にならないよう気をつけましょう。
- 右の10食品群から1群で1点とし、1日7点以上を目安にしましょう。
- 宅配や配食サービスも上手に活用しましょう。

① 肉	点	⑥ 緑黄色野菜	点
② 魚介類	点	⑦ 海藻類	点
③ 卵	点	⑧ いも	点
④ 大豆・大豆製品	点	⑨ 果物	点
⑤ 牛乳・乳製品	点	⑩ 油を使った料理	点
あなたの点数は? -----> 点			

少量ずつでも1群で1点。毎日7点以上を目安に。

フードバンク活動報告～藤田事務局長に聞く

2018年に事業運営を開始したフードバンクかながわ。新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、フードバンクかながわへの期待がさらに高まっています。
藤田事務局長から、この間のフードバンクの活動についてお話を伺いました。



🔪 寄贈量と提供量が大幅に増えていると聞きました

7月までの4か月間で寄贈された食品は85トン、提供した食品は79トンとなっています。昨年1年間で寄贈97トン、提供92トンですから、約2.5倍の扱い量となっています。感染症拡大により、給食の中止や各種イベントの中止、飛行機の便数減少などによって寄贈品が増え、他方で休校や雇用の悪化から提供品も大幅に増えました。

🔪 感染症拡大の影響をもう少し詳しく教えてください

春先は学校が突然休校となり、子ども食堂や市の社会福祉協議会等から食支援の要請が急増しました。また、非正規・パート・アルバイトの雇用止めなど、雇用の悪化による生活の困窮も進みました。

この時期に特徴的だったのは、これまでなかった学生への支援です。両親の仕事がなくなった、アルバイトが無くなった等の理由から生活が苦しい学生を対象に、横浜市や金沢区の社会福祉協議会や相模原市などが食品支援を行い、フードバンクから食品を提供しました。フードパントリー（食品提供）活動が広がったのも、今年度に入ってからです。

また社会福祉協議会の窓口では、「生活支援課相談者で食支援が必要な人が通常の3倍に増えている」との報告もあり、深刻な状態が続いています。今回の感染症拡大が、社会的弱者といわれている層を直撃しているということだと思います。

🔪 ひとり親世帯への支援

ひとり親世帯を支援する団体からも、食支援の希望者が急増していることから緊急の要請が多くありました。

こうした中、横浜市はひとり親世帯への食品支援を計画しています。フードバンクかながわは事業委託先の横浜市母子寡婦福祉会と合意書を取り交わし、8月から食品提供を行う予定です。また横浜市社会福祉協議会も希望するひとり親世帯に食品を宅配する計画です。

🔪 今後の活動に向けて

九州や東北の災害支援活動を行うボランティア団体への食品提供も進めており、寄贈いただいている食品は、まだまだ足りない状況です。とくにお米が足りていません。今後ともご協力をお願いします。

藤田事務局長、お忙しい中ありがとうございました。もっともっと多くの人に食支援の必要性和フードバンクのことをお知らせして、みんなの知恵と力でこの危機を乗り越えたいですね。



大学生等向け 食料支援

7月から、毎月第1・3土曜日

7/4 10:00～ オープニングセッション
短冊に願いを書いた先着10名に七夕をイメージした特別メニュー「夢屋・縁起 願いの心」(横浜・アベテア子)をプレゼント
※「夢屋・縁起 願いの心」は、協力：さがまちSDGsファウンデーション

2 横浜

3 横浜

FOOD BANK

12 横浜

17 横浜

対象：市内の大学在学者や本市在住の大学生等 ※学生証提示、当日時間配分制で終了

① 大学生等未来応援DAY (食料配布事業)
毎月 第1・3土曜日 10:00～18:00
(7/4、7/18、8/1、8/15、9/5、9/19、10/3、10/17、11/7、11/21、12/5、12/19、1/16、2/6、2/20、3/6、3/20) ※自粛等発生時は中止することがあります。

② 今日の食料 (地元農産物等配布事業)
農業者や市民からの食料の提供があった際、当日限定で大学生等に配布します。 ※入庫のお知らせは、青少年学習センターのLINEで告知します。
青少年学習センターのLINE登録はコチラ▶

主催 相模原市 (こども・若者支援課 青少年学習センター)
協力 公益社団法人フードバンクかながわ、JA相模原市、相模原野菜生産供出部、フードコミュニティ (市内フードバンク団体)、各種企業、市民有志等

パルシステム神奈川ゆめコープ
名称変更しました。

組織名称を『生活協同組合パルシステム神奈川』に変更することについて、2020年6月16日第21回通常総代会において承認されました。